

科目名	相談援助					開講 キャンパス	神園
担当者	滝口 真						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選択
授業の概要 及びねらい	<ol style="list-style-type: none"> 相談援助の概要について理解する。 相談援助の方法と技術について理解する。 相談援助の具体的展開について理解する。 保育におけるソーシャルワークの応用と事例分析を通して対象者への理解を深める。 						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 相談援助の概要について理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> ①相談援助の理論、②相談援助の意義、③相談援助の機能、④相談援助とソーシャルワーク、⑤保育とソーシャルワーク 相談援助の方法と技術について理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> ①相談援助の対象、②相談援助の過程、③相談援助の技術・アプローチ 相談援助の具体的展開について理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> ①計画・記録・評価、②関係機関との協働、③多様な専門職との連携、④社会資源の活用、調整、開発 事例分析について理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> ①虐待の予防と対応等の事例分析 ②障がいのある子どもとその保護者への支援等の事例分析 ③ロールプレイ、フィールドワーク等による事例分析 						
学習方法	演習および講義						
テキスト及 び参考書等	『相談援助の基盤と専門職』植戸貴子編 みらい 2010年						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎	◎	◎		60	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	○	◎	○		10	
授業態度	○		◎	◎		10	
受講者の発表	○	◎	○	◎		10	
授業への参加度	○	○	○	◎		10	
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第1週	相談援助の概要① (相談援助の理論)						
第2週	相談援助の概要② (相談援助の意義)						
第3週	相談援助の概要③ (相談援助の機能)						
第4週	相談援助の概要④ (相談援助とソーシャルワーク)						
第5週	相談援助の概要⑤ (保育とソーシャルワーク)						
第6週	相談援助の方法と技術① (相談援助の対象)						
第7週	相談援助の方法と技術② (相談援助の過程)						
第8週	相談援助の方法と技術③ (相談援助の技術・アプローチ)						
第9週	相談援助の具体的展開① (計画・記録・評価)						
第10週	相談援助の具体的展開② (関係機関との協働)						
第11週	相談援助の具体的展開③ (多様な専門職との連携)						
第12週	相談援助の具体的展開④ (社会資源の活用、調整、開発)						
第13週	事例分析① (虐待の予防と対応等)						
第14週	事例分析② (障がいのある子どもとその保護者への支援等)						
第15週	事例分析③ (ロールプレイ、フィールドワーク等)						
第16週	全体まとめ						
備考	※事前学習と事後学習による自主的な受講を期待します。						